

(様式2)新規評価シート

建設部 道路管理課

| | | | | | | |
|--------|---------------------|---|---|--|-----------|--------------|
| 事業名 | 交通安全施設等整備事業 | | 路河川名等 | (一)小諸中込線 | | |
| 事業毎の通番 | 2 | 市町村名 | 佐久市 | 箇所名(ふりがな) | 三河田(みかわだ) | |
| 事業概要 | 事業目的 | 当路線は小諸市と佐久市を結ぶ補助幹線道路であり、交通量が非常に多い。しかし当区間は歩道が未整備で、車両・歩行者双方の安全に支障をきたしている。近隣には、小学校があり、地域住民からの対策要望が高まっている。そこで、当事業は歩行者の安全確保のため歩道を設置するものである。 | | | | |
| | しあわせ信州創造プランにおける位置付け | 第5編 施策の総合的展開 第4章 4-2 県民生活の安全確保 第5章 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり | 事業実施の根拠法令等 | 社会資本整備重点計画法 交通安全施設等整備事業に関する法律 | | |
| | 関連する事業、計画等 | 通学路緊急合同点検(H25.6実施) | | | | |
| | 保全対象・範囲 受益対象・範囲 | 受益対象 (不特定多数) 現況自動車交通量:9,485台/日、現況自転車歩行者交通量 73 台・人/12h | | | | |
| | 着手年度 | 平成27年度 | 事業期間 | 4年間 | | |
| | 完成年度(見込み) | 平成30年度 | 費用対効果 | - | | |
| | 全体事業内容(主な工種) | 歩道設置工 L=500m W=2.5m | 事業費(千円) | 100,000 | 60,000 | 36,000 4,000 |
| | 年度事業内容(主な工種) | 歩道設置工 L=100m W=2.5m 用地補償 1式、物件調査 1式 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業効果 | 直接的効果(定量的・定性的) | 歩道利用者の安全確保、交通事故の減少が期待される。 | | | |
| | | 間接的効果(定量的・定性的) | 災害に強い都市・まちづくりが期待される。 通学路の指定 通行車両の交通事故抑制 | | | |
| 評価の視点 | 必要性 | ○現況自動車交通量 : 9,485台/日 ○現況自転車歩行者交通量 : 288台・人/12h | 評価 A | | | |
| | 重要性 | ○関連計画、重点施策との整合 : 1つ整合(通学路緊急合同点検) ○緊急輸送路の路線指定 : 佐久市地域防災計画の緊急輸送路に指定 | 評価 B | | | |
| | 効率性 | ○事業期間 : 4年間 (H27~H30) | 評価 B | | | |
| | 緊急性 | ○近年の交通事故件数 : 2件 ○通学路点検 : 通学路緊急合同点検(H25実施)歩道整備後、通学路指定予定 ○歩道整備 : 歩道なし | 評価 A | | | |
| | 計画熟度 | ○事業情報の共有 : 関係者を中心に周知(H25.12に事業説明会開催) ○地域の取り組み : 協力的である(三河田区より要望あり、横和区に反対者あり) ○地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている。 ○住民との協働 : 住民関与が低い | 評価 C | | | |
| | 部意見 | 小学校が近隣にあるが当該路線には歩道がなく、また、交通量も多い路線であることから、安全な歩行空間を確保するため、早期の歩道整備が必要である。 | 行政改革課意見 | 集落から小学校までの通学路になることから、必要性が高く、緊急性も認められる。 | 評価結果 ○ | 総合評価 A |

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】

| | |
|---------------------|--|
| ①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景 | 当路線は小諸市と佐久市を結ぶ補助幹線道路であり、交通量が非常に多い。近隣には、小学校があるが、歩道が未整備で、車両・歩行者双方の安全に支障をきたしている。、地域住民からの対策要望が高く、歩行者の安全確保のため歩道の設置が求められている。 |
| ②地域からの要望経緯及び地域の関わり | 三河田地区から高瀬小学校へ通う児童の安全を確保したい。 |
| ③事業説明等の経緯 | H25.12に関係住民を対象に事業説明会を開催。 |
| ④他事業・プロジェクトとの整合、関連 | |
| ⑤自然環境・生活環境への影響と配慮 | 土地改良区との調整が必要、工事に伴う通行規制が懸念される。 |
| ⑥地域活性化への影響と配慮 | 本事業により、道路利用者の安全確保が図られる。 |
| ⑦その他 | |

事業代表地点の緯度経度
北緯:N 138° 27' 22"
東経:E 36° 15' 07"